

## 【 臨床研究に関する情報の公開 】

当院のICUでリハビリテーションを受けられた患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対す  
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	当院における集中治療症候群（PICS）患者の経時的なアウトカム調査
2. 研究の対象者	2021年4月1日 ～ 2023年12月31日の期間に当院の集中治療室に入室した患者
3. 研究期間	2024年8月14日 ～ 2025年3月31日
4. 研究実施体制と 研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 リハビリテーション部 研究責任技師：リハビリテーション部 松木 良介 共同研究機関：なし
5. 本研究の意義・ 目的	集中治療室に入室した重症疾患患者さんにおいて、身体機能、認知機能、精神機能に障害を合併する集中治療症候群（PICS）を一定の割合で合併すると報告されています。ICU退室した後、どの時点までPICSの症状が残存しているかなどの経過については明らかではありません。今回は、当院でPICSを合併した患者さんの経時的な身体機能、認知機能の変化を調査することを目的としました。この調査結果は、PICSのリハビリテーションをどのくらいの期間、どのように行うかを考える上で重要な情報となります。
6. 研究の方法	本研究は後方視的観察研究です。当院ICUに入室した患者の診療録よりPICSの有無を調査し、PICSを有していた患者さんの身体機能、認知機能の経時的な推移を調査することです。
7. 研究に用いる試 料・情報の種類	・診療録より調査する項目 診断名、年齢、身長、体重、BMI、性別、ICU入室日、退院日、APACHE II、リハビリテーションを実施した時間（単位数）、筋力評価（MRC score、握力、膝伸展筋力）、6分間歩行距離、認知機能評価（MMSE、MoCA-J）、日常生活動作能力（FIM、Barthel Index）、転帰先、在院日数
8. 試料・情報の保 管方法と廃棄方法	患者様の診療情報・データ等は、解析する前にID・氏名・生年月日等の個人情報进行削り、代わりに新しく符号をつけ、個人が特定できないようにした上で、当院のパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。 データ廃棄の際は完全にデータを消去したことを複数名で確認します。
9. 個人情報の保護 について	この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は外部に漏えいすることのないように、慎重に取り扱います。 研究結果は個人が特定できない形式で学会や医学雑誌に公表される予定です。 研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出下さい。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 リハビリテーション部 松木 良介
11. 問い合わせ・苦 情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 リハビリテーション部 松木 良介 電話：06-6458-5821（代表）